

# 市民ファンドを活用した太陽光発電事業により地産地消を推進

## <概要>

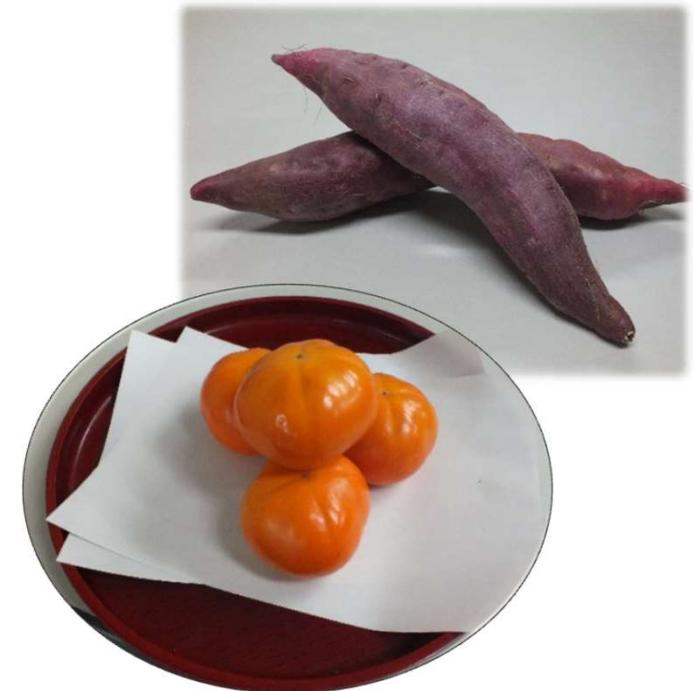
- ・ 事業実施主体：合同会社 かほく市民発電所  
（石川県かほく市）
- ・ 発電設備：太陽光発電  
発電出力 49.9kW  
発電電力量 約70,000kWh/年
- ・ 総事業費：2,300万円
- ・ 運転開始時期：平成28年9月



【発電施設の外観】

## <特徴>

- ・ 持続可能な社会を目指し、市民と一緒に再生可能エネルギーの普及・啓発に取り組む合同会社金沢市民発電所が設立した合同会社かほく市民発電所は、市民出資を募り太陽光発電設備を設置。
- ・ 売電収益は、市民からの出資への配当などに活用。配当は、現金のほか、地元JAが取り扱う地域の特産農産物から選ぶことができ、食の地産地消を推進することで、地域の農業を支援する予定。
- ・ 同発電設備は、非常用電源を併設しており、災害時には、地域に電力を供給し災害支援を行う方針。また、環境教育の啓発用施設としての活用も計画。



【地元特産農産物の一例(イメージ)】